

令和2年度 事業報告

第1. 事業実施概要

今日の地域福祉を取り巻く環境は、少子高齢化の急速な進展や地域社会や家族形態の変容、さらには個人の価値観、ライフスタイルの多様化等により地域が抱える課題は、ますます複雑化・深刻化しています。さらに、昨年来世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症は未だ収束の見込みが立たない状況にあり、市民生活や地域経済にも大きなダメージを与えるとともに、これまで当たり前に行っていたことにも制限がかかるなど私たちの暮らしや生活スタイルを一変させることとなり、ウィズコロナ時代の「新たな生活様式」への対応が求められています。

このような社会情勢のなか、地域福祉の推進役として誰もが安心して暮らすことのできる地域共生社会の実現をめざし、支部社協を中心に自治会などの住民自治組織やボランティア、NPOとの連携・協働による地域福祉活動に取り組んでまいりました。また、各種支援事業として、相談支援センターにおける生活困窮者や障がい者への相談支援や、権利擁護事業では、福祉サービス利用援助事業、法人成年後見事業など自身の判断に不安のある高齢者や障がい者への支援、児童発達支援事業では、児童発達支援センターひまわりにおいて、児童の発達や障害の特性に則した早期療育支援に努めてまいりました。

また、介護関連事業においては、福祉のセーフティーネットとしての役割を十分認識した体制整備に努める等、市民の健康で幸せな暮らしの実現に向けて、重点項目に掲げた事業を展開してまいりました。

さらに、今後発生が懸念される地震災害や毎年全国各地で発生している豪雨災害等を教訓に、大規模災害の発生時や感染症等への対応に実効性が伴う備えとして、市民を対象とした災害ボランティア講座の開催や、本会の中核となる事業の継続、早期復旧を目指すための事業継続計画(BCP)の作成にも取り組みました。

<重点目標>

1. 住民主体による地域福祉活動の推進

サロンや地域の交流活動を通じて地域の連帯意識を高め、住民一人ひとりが地域で孤立することがないように支援に努めます。また、支部社会福祉協議会や様々な団体と協働しながら住民の主体的な活動による地域の支え合い活動を推進します。

2. 地域福祉権利擁護事業の拡充

判断能力が充分でない為、日常生活に支障のある方に対して、安心して住み慣れた地域で暮らし続けることができる支援体制の構築に努め、支援の充実を図ります。

3. 在宅福祉サービス事業の推進及び経営安定化

支援が必要な高齢者や障がい者に対する在宅福祉サービスを提供するとともに地域ニーズを把握し新たなサービスへ結びつけるなど、地域の福祉サービスの向上を目指します。

また、介護事業全般における経営状況を把握し、効率的な運営に努め、健全な経営の維持に努めます。

4. 児童発達支援センターの運営強化

地域の中核的な児童発達支援センターとして、個別・集団活動及び相談を通じ、発達支援の連続性、継続性が重要であることを重視し、関係者の理解を得ながら子どもの生きぬく力を支援します。併せて保育所等訪問事業を展開し、個別支援計画を柱に適応する力を育てます。

5. 西条市とのパートナーシップの強化

社協は、市と共に地域全体に目を配り、地域福祉を推進する公的な組織であり、今後も市とのパートナーシップをより強化し地域福祉施策の充実に取組み、安心、安全な地域づくりを推進します。また、市と協働して地域福祉活動計画の策定に取組みます。

第2. 事業の実施状況

I 総務福祉部門

1. 社会福祉協議会の経営、事業体制の強化

今年度は、書面による理事会及び評議員会の開催等コロナ過に対応した法人運営及び検温・マスク・うがい・手洗い・消毒・換気の徹底等コロナ対策を実施した事業の運営に努めてまいりました。

また、介護保険事業等の人材確保、職員の適正配置を行いました。

[組織体制]

- ① 役員体制 理事 17 名（会長 1 名、副会長 3 名）、監事 3 名、評議員 38 名
評議員選任・解任委員会委員 5 名
- ② 支部社協 27 支部
- ③ 事務局体制 本所、西条支所、東予支所、丹原支所、小松支所
- ④ 事務局職員体制（3 月末現在）

区分		正職員	臨時・嘱託	非常勤	小 計	合 計
本 所	事務業務	19	7	0	26	26
西条支所	事務業務	2	1	0	3	38
	福祉業務	9	5	21	35	
東予支所	事務業務	1	1	0	2	68
	福祉業務	17	6	43	66	
丹原支所	事務業務	1	0	0	1	29
	福祉業務	10	5	13	28	
小松支所	事務業務	1	1	0	2	36
	福祉業務	11	8	15	34	
児童発達 支援セン ター	事務業務	0	1	0	1	19
	福祉業務	5	7	6	18	
小 計	事務業務	24	11	0	35	
	福祉業務	52	31	98	181	
合 計		76	42	98		216

(1) 理事会の開催

第 1 回理事会

令和 2 年 6 月、書面協議にて開催した。

理事定数 17 名、全員から書面による同意の意思表示を得、かつ、監事 2 名からの異議なしの書面による意思を得たので、西条市社会福祉協議会定款 30 条第 2 項に基づき、決議事項を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

第 1 号議案 定時評議員会の招集について

第 2 号議案 西条市社会福祉協議会非常勤職員就業規則の一部改正について

第 3 号議案 西条市社会福祉協議会定款の一部変更について

第 4 号議案 令和元年度西条市社会福祉協議会事業報告について

第 5 号議案 令和元年度西条市社会福祉協議会収支決算報告について

第 2 回理事会

令和 2 年 9 月、書面協議にて開催した。

理事定数 17 名、全員から書面による同意の意思表示を得、かつ、監事 2 名からの異議なしの書面による意思を得たので、西条市社会福祉協議会定款 30 条第 2 項に基づき、決議事項を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

第 1 号議案 評議員選任・解任委員会委員の選任について

第 2 号議案 評議員選任候補者の推薦について

第 3 回理事会

令和 3 年 1 月、書面協議にて開催した。

理事定数 17 名、全員から書面による同意の意思表示を得、かつ、監事 2 名からの異議なしの書面による意思を得たので、西条市社会福祉協議会定款 30 条第 2 項に基づき、決議事項を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

第 1 号議案 会長の選任について

その他

第 4 回理事会

令和 3 年 3 月、書面協議にて開催した。

理事 16 名、全員から書面による同意の意思表示を得、かつ、監事 2 名からも異議なしの書面による意思を得たので、西条市社会福祉協議会定款 30 条第 2 項に基づき、原案を理事会が可決する旨の決議があったものとみなされた。

第 1 号議案 西条市社会福祉協議会定款の一部改正について

第 2 号議案 西条市社会福祉協議会非常勤職員就業規則の一部改正について
(介護職員処遇改善加算、介護職員等特定処遇改善加算について)

第 3 号議案 西条市社会福祉協議会非常勤職員就業規則の一部改正について
(年次有給休暇関係及び休業手当について)

第 4 号議案 西条市社会福祉協議会職員賃金規則の一部改正について

第 5 号議案 西条市社会福祉協議会臨時職員賃金規則の一部改正について
(扶養手当・住居手当について)

第 6 号議案 西条市社会福祉協議会臨時職員賃金規則の一部改正について
(介護職員処遇改善加算、介護職員等特定処遇改善加算について)

第 7 号議案 西条市社会福祉協議会役職員等旅費規程の一部改正について

第 8 号議案 令和 2 年度西条市社会福祉協議会収支補正予算 (案) について

第 9 号議案 令和 3 年度西条市社会福祉協議会事業計画 (案) について

第 10 号議案 令和 3 年度西条市社会福祉協議会収支予算 (案) について

(2) 監事会の開催

令和元年度会計監査 令和 2 年 5 月 25 日

(3) 評議員会の開催

令和 2 年度定時評議員会

令和 2 年 6 月、書面協議にて開催した。

評議員 38 名全員から書面による同意の意思表示を得たので、西条市社会福祉協議会定款第 16 条 4 項の規定に基づき、決議事項を可決する旨の定時評議員会の決議があったものとみなされた。

- 第 1 号議案 令和元年度西条市社会福祉協議会事業報告について
- 第 2 号議案 令和元年度西条市社会福祉協議会収支決算報告について
- 第 3 号議案 社会福祉法人西条市社会福祉協議会定款の一部変更について

第 2 回評議員会

令和 2 年 3 月、書面協議にて開催した。

評議員 37 名全員から書面による同意の意思表示を得たので、西条市社会福祉協議会定款 16 条第 4 項に基づき、原案を評議員会が可決する旨の決議があったものとみなされた。

- 第 1 号議案 西条市社会福祉協議会定款の一部改正について
- 第 2 号議案 令和 2 年度西条市社会福祉協議会収支補正予算書（案）について
- 第 3 号議案 令和 3 年度西条市社会福祉協議会事業計画（案）について
- 第 4 号議案 令和 3 年度西条市社会福祉協議会収支予算（案）について

(4) 評議員選任・解任委員会の開催

令和 2 年 9 月 29 日、委員 4 名の出席により、東予総合福祉センターにて開催した。

- 第 1 号議案 会長の選任について
- 第 2 号議案 評議員の選任について

(5) 各種法令に基づく諸規程の整備及び改正

第 1 回、第 4 回理事会議案のとおり、諸規程の整備及び改正を行った。

(6) 経理事務の効率運営

担当職員 2 名が、顧問税理士の指導を受け適正な経理事務に努めた。

(7) 情報公開への適正な対応

適正な情報公開を行うため、本所及び各支所の窓口に定款、事業報告書、決算報告書等をいつでも閲覧できるように設置するとともに、ホームページにおいて開示している。

(8) 職員研修の強化及び育成事業の実施

県及び全社協等が開催する研修等への参加機会を活用し、職員のスキルアップに努めた。

(9) 職員の適正配置及び将来計画の検討

介護保険事業所等職員の適正配置の検討を行い適正配置に努めた。

(10) 人事管理体制の強化及び適正な労務管理の実施

顧問社会保険労務士の指導を受け、働き方改革に適応した、職員等就業規則の一部を改正し、適正な労務管理を行った。

- (11) 補助金、委託料の確保及び予算の適正かつ効果的、効率的な執行と経費削減の実施
各課及び各支所での各事業実施における消耗品等の節約に努めるなど事務費支出の縮減に努めた。また、ボランティア事業等の補助金について市とも交渉を行った。

2. 役員・職員の資質向上のための研修体制の強化

役員・職員等関係者を派遣し、関係団体との連携を図るとともに、知識・技術の習得を目的とした、諸会議、研修会等への役員・職員派遣について、令和2年度においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止するものもあったが、ZOOM という新しいツールを活用してのオンライン研修を取り入れた。また、職員の資質向上を目指し内部研修の実施や研修会の開催など、研修体制の強化を図り、研修の成果を職場に還元し職員全体の資質の向上に努めた。

- (1) 第68回愛媛県社会福祉大会への参加（中止）
新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止
- (2) 関係機関が開催する研修会へ派遣
職員の育成及びスキルアップの為、関係機関が実施する研修会へ職員を派遣した。
- (3) 全職員の資質向上を目指した研修の実施及び内部研修の充実
介護職員等研修会を実施した。
各課、各支所において職員の資質向上を目指した研修の実施及び内部研修の充実に努めた。
- (4) 研修成果を職場へ還元し職員全員の資質向上を図る
各職員が研修会に参加して、取得した情報、知識及び技術等を各職場において共有し全職員の資質向上に努めた。

3. 各種関係機関・団体との連携強化

西条市との協働関係を構築するとともに、民生児童委員協議会等の福祉団体との連携を強化し、各種福祉団体行事への協力に努めた。また、近隣社協との情報交換、連携強化を図った。

4. 本所及び支所の連携強化、円滑な事業実施体制の構築

本所・支所連絡会を定期的に開催し、本所及び支所業務の適正化を推進した。
本所・支所連絡会の開催 6回

5. 西条市指定管理者制度への取り組み

西条市が実施する指定管理者制度において、指定管理者として5施設の管理運営を行った。

(1) 福祉施設

① 西条市東予総合福祉センター

- ・管理人3名を配置し、適正な貸館業務を行うとともに各種点検業務等委託契約を締結し、管理運営を行った。

- ・年間利用状況（指定管理部門）

利用回数	利用延人数
723 回	9,557 人

② 西条市丹原福祉センター

- ・適正な貸館業務を行うとともに各種点検等業務委託契約を締結し、管理運営を行った。

- ・年間利用状況（指定管理部門）

利用回数	利用延人数
118 回	1,574 人

③ 西条市小松地域福祉センター

- ・各種点検等業務委託契約を締結し、管理運営を行った。

(2) 高齢者福祉施設

① 西条市丹原高齢者生活福祉センター

入居高齢者に対して、介護支援機能、居住機能および交流機能を総合的に提供することにより、入居者が安心して健康で明るい生活を送れるよう支援し、高齢者福祉の向上を図ることを目的として事業を実施した。

- ・施設の維持・管理業務実施
- ・入居者の日々の健康チェック実施
- ・入居者外出時の支援を実施
- ・宿、日直業務実施
- ・入居状況 7室 7人入居（定数：10室、12人）

② 西条市小松生きがいデイサービスセンター

- ・各種点検等業務委託契約を締結し、管理運営を行った。

II 地域福祉部門

1. 住民会員制度の推進

社会福祉協議会の基盤である住民会員制度の趣旨徹底に努めるとともに、支部協などを通じて推進を図り、市民の皆様から多大なる協力を得た。

- ・住民会員制度実績表

地区	支部名	実績額	会員数		地区	支部名	実績額	会員数	
			一般	賛助				一般	賛助
西条	玉津 支部	851,500	1,693	1	東予	周布 支部	434,000	868	0
	飯岡 支部	1,000,000	1,870	42		吉井 支部	376,500	753	0

	西条 支部	1,112,500	1,583	112		多賀 支部	681,101	1,212	20	
	神拝 支部	1,409,700	2,734	64		壬生川支部	888,502	1,409	20	
	大町 支部	1,514,000	2,826	58		国安 支部	711,500	1,422	0	
	神戸 支部	686,500	1,059	60		吉岡 支部	372,500	741	1	
	禎瑞 支部	237,000	398	20		三芳 支部	361,000	722	0	
	橋 支部	353,000	528	82		楠河 支部	458,500	917	0	
	氷見 支部	556,500	1,113	0		庄内 支部	317,000	634	0	
	加茂 支部	35,500	47	12		丹 原 地 区	丹原 支部	746,500	1,482	5
	大保木支部	29,000	50	4			徳田 支部	267,500	535	0
	市之川支部	4,000	8	0			田野 支部	345,500	691	0
	小松 支部	798,500	1,593	2			中川 支部	395,000	790	0
	石根 支部	364,500	729	0		合 計	15,307,303	28,407	503	

・住民会員制度実績推移（過去5年）

年 度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
金 額	16,411,028	16,212,651	16,028,902	15,670,202	15,307,303
前年差	▲156,667	▲198,377	▲183,749	▲358,700	▲362,899

2. 支部社協の育成・強化

(1) 支部長会開催

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、書面開催とし、支部長会資料を送付し事業内容について周知を図った。

(2) 支部社協活動支援事業の実施

支部社協・地域住民と事務局職員との連携をより一層深めるとともに、ふれあいあふれる福祉のまちづくりを推進することを目的として、支部事業に職員を派遣行ったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、ほぼ一年間地域での社協活動が制限される結果となった。

・実施状況

支部名	実施日	行事内容	派遣職員
周布	令和2年7月16日	敬老の家事業	1
大保木	令和2年8月7日	敬老の家事業	1
大保木	令和2年10月18日	大保木地区文化祭&運動会	1
大保木	令和3年2月2日	敬老の家事業	1
氷見	令和3年2月10日	支部長交代にかかる説明会	3
大保木	令和3年3月15日	支部長交代に係る説明会	3
合 計	3 支部 6 回		10
令和元年度	9 支部 12 回		22
平成 30 年度	5 支部 7 回		9

平成 29 年度	4 支部 5 回		7
----------	----------	--	---

(3) 支部社協育成事業の実施（会費・共同募金配分金）

各支部社協の福祉活動の促進による地域福祉の向上を目的として、支部育成事業助成金を交付した。

支部名	会費育成費	共募育成費	支部名	会費育成費	共募育成費
玉津 支部	425,750	260,000	周布 支部	217,000	52,000
飯岡 支部	500,000	250,000	吉井 支部	188,250	201,000
西条 支部	556,250	330,000	多賀 支部	340,551	82,000
神拝 支部	704,850	289,000	壬生川支部	444,251	155,000
大町 支部	757,000	216,000	国安 支部	355,750	200,000
神戸 支部	343,250	139,000	吉岡 支部	186,250	62,000
禎瑞 支部	118,500	129,000	三芳 支部	180,500	107,000
橘 支部	176,500	226,000	楠河 支部	229,250	114,000
氷見 支部	278,250	212,000	庄内 支部	158,500	54,000
加茂 支部	20,000	41,000	丹原 支部	373,250	208,000
大保木支部	20,000	21,000	徳田 支部	133,750	66,000
市之川支部	20,000	15,000	田野 支部	172,750	100,000
小松 支部	399,250	332,000	中川 支部	197,500	112,000
石根 支部	182,250	119,000	合 計	7,679,402	4,092,000

(4) メニュー事業による地域の実情に応じた支部活動の推進

① 住民参加型在宅福祉サービス（ぬくもりボランティア）事業の実施

本格的な少子高齢社会の進展と家族形態や生活様式の変化などに伴い、福祉サービスの需要は大きく変容し多様化している。地域で生活する高齢者、障がい者などへの生活支援の一端をボランティアに担っていただくことにより、よりきめ細やかな対応が可能となることから、住民参加型有償ボランティア（点数預託制）による「住民参加型在宅福祉サービス（ぬくもりボランティア）事業」を実施した。

② 全市的なサービスの提供を行うため、行政担当課と協議を行い、要綱改定を行った。（要綱は令和3年4月1日から施行する）

・会員数

支 所	利用会員	協力会員
西条支所	3	12
東予支所	—	—
丹原支所	—	—
小松支所	—	—
合 計	3	12
令和元年度	9	35
平成 30 年度	12	36

平成 29 年度	11	37
----------	----	----

・利用状況、提供状況

	利用状況			提供状況			
	延利用者数	利用回数	利用時間	提供者数	延提供者	預託点数	預託金額
西条支所	3	3	8	5	8	16	1,600
東予支所	—	—	—	—	—	—	—
丹原支所	—	—	—	—	—	—	—
小松支所	—	—	—	—	—	—	—
合 計	3	3	8	5	8	16	1,600
令和元年度	28	28	75	55	85	150	15,000
平成 30 年度	63	82	126.0	104	197	263.0	26,300
平成 29 年度	64	82	122.0	106	185	233	23,300

※サービス点数（1点 100 円/時間） 相談等=1点 家事=2点 介護=3点

③ 敬老の家事業の実施

高齢化が進行する中であって、独居高齢者（70 歳以上）の生きがいを高め、心のふれあいとやすらぎを得る場を提供し、高齢者福祉の推進を地域の方々とともに協働して行うことを目的としている。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、事業実施を見送る支部も多く、10 支部において「敬老の家事業」を実施した。

・実施状況

支部名	実施日	実施場所	参加者数	協力者数
飯 岡	令和 2 年 9 月 25 日	ホヅジ ハイツ集会所	19	8
神 戸	令和 2 年 10 月 6 日	神戸公民館	17	10
	令和 3 年 2 月 24 日	神戸公民館	15	7
禎 瑞	令和 2 年 9 月 25 日	禎瑞公民館	8	5
	令和 3 年 3 月 4 日	行元農園・禎瑞公民館	11	9
橘	令和 2 年 11 月 6 日	石鎚ふれあいの里	29	7
	令和 3 年 3 月 4 日	ジグザグ西条	27	7
加 茂	令和 2 年 9 月 10 日	千町集会所	4	15
	令和 2 年 10 月 29 日	加茂公民館	4	15
大 保 木	令和 2 年 8 月 7 日	大保木公民館	9	19
	令和 3 年 2 月 2 日	大保木公民館	8	19
周 布	令和 2 年 7 月 16 日	ホテルジュールクの丸	20	9
吉 井	令和 2 年 10 月 17 日	王府井	21	13
	令和 2 年 11 月 26 日	吉井公民館	23	7
丹 原	令和 2 年 7 月 3 日	願連寺集会所	6	9
	令和 2 年 9 月 6 日	今井集会所	12	12
	令和 2 年 11 月 27 日	願連寺集会所	8	10
田 野	令和 2 年 12 月 16 日	兼久集会所	7	10
	令和 2 年 9 月 16 日	兼久集会所	7	9
合 計	10 支部	18 回	255	200
令和元年度	25 支部	58 回	1,433	789
平成 30 年度	25 支部	58 回	1,476	827

平成 29 年度	25 支部	56 回	1,457	796
----------	-------	------	-------	-----

④ 在宅介護者の会事業の実施

寝たきり高齢者などを介護している家族が相互に交流し、介護者自身が自らの健康を考え、心身ともに健康な生活を目指すとともに、家族の福祉の向上を図ることを目的としているが、今年度においては新型コロナウイルス感染症の影響によりすべての支部において実施を見送った。

・実施状況

支部名	実施日	実施内容
合 計	0 支部	
令和元年度	2 支部	
平成 30 年度	3 支部	
平成 29 年度	3 支部	

⑤ 老人のひろば事業の実施（8 支部）

共同募金配分金特別事業として各支部が実施した老人の健康・生きがい対策を目的とする備品整備事業に対し助成金を交付した。

支部名	整 備 備 品 名
西 条	ミニボウリング DX セット、ミニボウリングセット
禎 瑞	ユニボッチャロトロ、点鳥ルーレット、競馬で GO
加 茂	ワイヤレスマイクセット
大保木	紅白大玉、コンプレッサー
市之川	刈払機
吉 井	木製ベンチ、フォールディングベンチ
吉 岡	囲碁ボールセット
田 野	ビーンボーリング専用レーン、ダーツセット、ストライクボード

⑥ 児童の健全育成事業の実施（4 支部）

共同募金配分金特別事業として各支部が実施した児童の健全育成を目的とする備品整備事業に対し助成金を交付した。

支部名	整 備 備 品 名
周 布	エコカラーマットすべり止め付、スマイルタグラグビー、ティーボールスマイルサッカーボール
多 賀	高压洗浄機、体操用マット
楠 河	LOGOS the KAMADO、ピザスコップ、ダッチオーブン

徳 田	非接触赤外線体温計、大型温湿度計、黒球付熱中症計、リボンロード コーナープレート、サッカーボール
-----	---

3. 地域福祉活動計画の研究

研修会に参加し、地域福祉活動計画の策定方法や小地域福祉活動の進め方について学習した。

4. 地域福祉事業の強化

(1) 第16回西条市福祉フェスティバル開催（中止）

地域社会を取り巻く環境が著しく変化する中であって、市民が安心して暮らせる市民参加の福祉活動の展開と地域福祉への理解と関心を深めることを目的とし「福祉フェスティバル」の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。

(2) 各種福祉関係団体の活動支援

福祉のまちづくりを進めるため、様々な福祉活動を実践している市内福祉団体などの育成を目的として活動費助成を行った。

西条市障害者団体連合会、西条市老人クラブ連合会、西条市母子寡婦福祉連合会、西条地区保護司会、東予地区里親会

(3) ふれあいベンチ設置事業の実施

市民の憩いの場として親しまれている公園などにベンチを設置することによって、市民のふれあいを一層促進するとともに社会福祉協議会、共同募金会への啓発を進めることを目的として「ふれあいベンチ設置事業」を実施した。

・申請支部に設置 計 27 台（累計 433 台）

(4) ふれ愛シネマ事業の実施

懐かしの映画の鑑賞をとおして市民が集うことで、ふれあいあふれる地域福祉を推進することを目的として「ふれ愛シネマ事業」を実施し、上映前には社協職員による社協事業の説明等を行う啓発活動にも努めた。新型コロナウイルス感染症の影響により7月までは中止し、8月から感染予防対策実施を条件に事業を再開した。

・実施状況

月	実施回数	参加者数
4月	0	0
5月	0	0
6月	0	0
7月	0	0
8月	7	139

9月	9	156
10月	9	185
11月	5	86
12月	3	42
1月	3	58
2月	4	51
3月	3	62
合計	43	779
令和元年度	103	2,338
平成30年度	127	2,488
平成29年度	101	2,268

・利用内訳

利用団体種別	実施団体数	実施回数	参加者数
社協	1	5	79
支部社協	6	16	272
サロン	3	3	43
老人クラブ	1	1	18
自治会	0	0	0
公民館	8	14	280
児童クラブ	2	2	59
ミニデイ	1	1	12
隣保館	1	1	16
婦人会	0	0	0
愛護班	0	0	0
障がい者団体	0	0	0
その他	0	0	0
合計	23	43	779
令和元年度	54	103	2,338
平成30年度	62	127	2,488
平成29年度	50	101	2,268

(5) なかよしきょうしつ（幼稚園福祉教育事業）の開催

福祉教育事業拡充のため、幼稚園・保育所の児童（就学前クラス）を対象に「なかよしきょうしつ」を開催した。

・実施状況

実施場所	実施日	参加者	実施内容
古川認定こども園	令和2年9月9日	園児 23名 教諭 2名	車いすにさわってみよう

さくら保育園	令和2年9月28日	園児 教諭	20名 3名	車いすにさわってみよう
国安幼稚園	令和2年12月8日	園児 教諭	14名 3名	車いすにさわってみよう さわる絵本
丹原保育所	令和2年9月9日	園児 教諭	17名 4名	車いすにさわってみよう さわる絵本 手話歌
合 計	4園4回	園児 教諭	74名 12名	
令和元年度	7園8回	園児 教諭	188名 17名	
平成30年度	8園11回	園児 教諭	265名 17名	
平成29年度	2園5回	幼稚園児 教諭	74名 5名	

(6) ひとり親家庭等新入学児童激励事業の実施

ひとり親家庭（母子、父子家庭など）の児童のうち、新たに小学校又は中学校へ入学する児童の親または養育者に対し、祝金（3,000円）を贈呈することにより児童福祉の増進を図ることを目的として激励事業を実施した。

・贈呈者数

実施年度	小学校	中学校	合 計
令和2年度	92	98	190
令和元年度	90	132	222
平成30年度	86	114	200
平成29年度	105	137	242

(7) ほのぼの広場事業の実施

児童クラブ利用児童と地域の福祉団体などが交流することによって世代交流を促進するなど、地域社会の方々が協働して児童福祉の向上を図ることで、ふれあいあふれる地域づくりに資することを目的として「ほのぼの広場事業」を西条支部と協働で実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため実施に至らなかった。

(8) 少年式行事祝金事業の実施

令和3年2月に各中学校で行われた少年の日記念行事に助成を行った。

(9) 中学校卒業就職者激励事業の実施

中学校を卒業する生徒のうち、就職する生徒、各種学校・高等技術専門学校・定時制高等学校などへ入学する生徒に対し、激励品（ヘアドライヤー）を贈呈することにより福祉の増進を図ることを目的として激励事業を実施した。

・支所別贈呈者数

管轄支所	生徒数
西条支所	7
東予支所	0
丹原支所	0
小松支所	5
合 計	12
令和元年度	33
平成 30 年度	38
平成 29 年度	41

(10) 高等学校生修学金事業の実施

経済的理由により高等学校就学に困難を有する学生に対し、修学金を支給し、就学環境の改善を図ることで人材育成に努めた。

- ・修学金審査会開催 令和2年7月15日 東予総合福祉センター
- ・学校別修学金支給学生数

学校名	1年生	2年生	3年生	合計
西条高等学校	0	1	2	3
西条農業高等学校	0	2	0	2
東予高等学校	0	1	0	1
丹原高等学校	1	1	0	2
小松高等学校	0	3	2	5
合 計	1	8	4	13
令和元年度	1	12	0	13
平成 30 年度	0	8	3	11
平成 29 年度	1	9	6	16

- ・高等学校生修学金基金運用状況

年度当初現在額	当年度中の増減額	当年度末現在額
34,937,375	▲783,438	34,153,937

(11) 交通災害遺児進学・就職支援事業（県社協）への協力を行った。

(12) 歳末たすけあい事業の実施

歳末にあたり、援護を必要とする人々を対象に、たすけあいによる物心両面の援護活動を行うことを目的とし「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンとして「歳末たすけあい運動」を展開し、生活困窮世帯などに激励金を贈った。

(激励金1件5,000円)

・令和2年度歳末たすけあい運動実績

支部名	対象者数	激励金贈呈額	地域福祉交流事業等	支部名	対象者数	激励金贈呈額	地域福祉交流事業等
玉津	0	0	0	周布	0	0	85,800
飯岡	25	125,000	0	吉井	6	30,000	0
西条	2	10,000	34,900	多賀	11	55,000	0
神拝	17	85,000	0	壬生川	13	65,000	0
大町	0	0	0	国安	0	0	0
神戸	9	45,000	0	吉岡	10	50,000	0
禎瑞	2	10,000	0	三芳	0	0	0
橋	5	25,000	0	楠河	2	10,000	0
氷見	5	25,000	0	庄内	5	25,000	0
加茂	0	0	0	丹原	5	25,000	0
大保木	0	0	0	徳田	4	20,000	0
市之川	0	0	0	田野	1	5,000	0
小松	25	125,000	0	中川	5	25,000	0
石根	5	25,000	0	合計	157	785,000	120,700
				元年度	173	865,000	297,704
				30年度	225	1,125,000	85,500
				29年度	249	1,245,000	50,000

(13) 障がい者社会参加促進事業の実施

① 視覚障がい者向け「声の広報」発行事業を行った。

地区	声の広報利用者数
西条地区	12
東予地区	8
丹原地区	5
小松地区	2
合計	27

② 西条市テプラライブラリーの管理・運営（受託：西条市）

視力障がい者へのテープ図書貸出を行った。

延べ利用人数 49人

貸出テープ巻数 490巻

(14) 福祉用具貸出事業の実施

本会が所有する福祉用具類の有効活用を図るとともに、ふれあいあふれる地域づくりの促進を目的として用具類の貸出しを行った。

・実施状況

用具種別	貸出の目的	貸出対象	貸出回数	
			2年度	元年度
地域福祉用具	ポップコーン機などの貸出を行い地域福祉の向上を図る。	支部社協他	17	107
福祉教育用具	点字体験用具などの貸出を行い福祉教育を推進する。	学校他	13	33
介護福祉用具	車椅子などの貸出を行い介護負担の軽減を図る。	一時的に介護福祉用具が必要な方	81	158
合 計			111	298

(15) 屋内ゲートボール場運営事業の実施

平成7年5月に東予市（現西条市）と締結した「屋内ゲートボール場すぱーく東予運営委託契約書」に基づき、管理運営を西条市に委託している。

(16) 出前講座事業の実施

福祉やボランティア活動への理解を深め、支え合いのまちづくりにおける市民との協働を推進することを目的に職員を派遣し、地域の方々を対象として講座や実習などを実施した。

・実施状況（地域）

団体名	実施日	講座名	行事名	派遣職員
社協加茂支部	令和2年9月10日	認知症予防講座	敬老の家事業	1
社協加茂支部	令和2年10月22日	認知症予防講座	ミニデイ	2
西条校区自治会	令和2年10月28日	社会福祉協議会って？	連合自治会定例会長会	2
社協西条支部	令和2年12月9日	認知症予防講座	出前講座	1
大町公民館	令和2年12月10日	毎日の介護予防～いつまでも元気に暮らすには～	高齢者学級	1
合 計	5			7
令和元年度	11			23
平成30年度	15			26
平成29年度	9			17

・実施状況（企業）

団体名	実施日	講座名	行事名	派遣職員
令和2年度は、依頼なし				
合 計	2			0
令和元年度	2			0
平成30年度	0			0
平成29年度	0			0

5. 地域福祉権利擁護事業の推進

(1) 法人成年後見事業の実施

判断能力の不十分な成年者（認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など）の預貯金等の管理（財産管理）や日常生活での様々な契約など（身上監護）の支援を行った。

・成年後見担当職員（兼務） 3名（社会福祉士等）

・受任状況（年度末現在）

後見 0件

保佐 2件

補助 2件

※内 新規受任案件 0件

終了案件 0件

0件

(2) 福祉サービス利用援助事業の実施（受託：県社協）

福祉サービスの利用やそれに伴う日常的な金銭管理について、自分の判断に不安を感じている高齢者及び障がい者と契約し、個別の支援計画に基づき支援を行った。

・生活支援員配置 7名（西条：3名、東予：2名、小松：1名、丹原：1名）

・契約状況（年度末現在）

契約件数 5件（西条：1件、東予：3件、小松：1件）

※内 新規契約件数 0件

・相談援助件数

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
新規相談件数	1	3	3	4	11
相談援助件数	167	377	231	56	831

・支援状況

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
契約件数	1	3	1	0	5
支援延べ件数	52	107	36	9	204

また、本事業に関わる専門員及び生活支援員の資質向上を図るため各研修会へ参加し、関係機関との連携を図るとともに、知識・技術の習得に努めた。

令和3年2月12日

成年後見制度利用促進検討会

令和3年3月15日

福祉サービス利用援助事業 第2回専門員連絡会

(3) 権利擁護に関する理解促進のための広報啓発

6. 広報・啓発活動の強化

(1) 第17回西条市社会福祉大会開催（中止）

市内福祉関係者の連帯感を醸成するとともに、「社協」をアピールすることによって

一層の理解を得ることを目的に「第 17 回西条市社会福祉大会」の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。

- (2) 社協だより「しあわせの架け橋」を年 4 回発行した。
- (3) ホームページ、フェイスブックによる情報提供を行った。
- (4) 県社協との連携他、各種広報媒体を使った啓発活動を行った。
- (5) 社協パンフレットや各事業のちらしの配布を行った。

7. まごころ銀行の運営強化

活力ある福祉社会実現のため地域住民の善意を喚起し、あわせて福祉の理念・思想の高揚を図ることを目的にまごころ銀行を開設し、寄附金品の受入を行った。

・まごころ銀行預託状況

	取扱状況							
	本所・東予支所		西条支所		丹原支所		小松支所	
	件数	金額等	件数	金額等	件数	金額等	件数	金額等
4月	2	40,000						
5月			1	50,000				
6月			1	10,000				
7月	2	30,000						
8月								
9月	1	5,000	1	76,373				
10月	1	30,000			1	5,000	2	13,600
11月								
12月	2	3,005,018	1	100,000	2	30,000	1	10,000
1月			2	24,885				
2月			3	28,416				
3月	1	10,000	1	13,085				
合計	9	3,120,018	10	302,759	3	35,000	3	23,600
預託件数等	預託件数		25 件					
	預託金額		3,481,377 円					
	物品預託件数		使用済み切手等 24 件					

・まごころ銀行実績推移（過去 5 年）

年 度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
金 額	6,004,664	5,900,208	5,088,458	5,394,731	3,481,377
前年差		▲104,456	▲811,750	306,273	▲1,913,354

・まごころ銀行基金運用状況

前年度末現在額	当年度中の増減額	当年度末現在額
247,956,832	3,334,377	251,291,209

※令和 2 年度寄付金 3,481,377 円 ※利息収入 422,457 円 ※繰出金 569,457 円
 3,481,377 円 + 422,457 円 - 569,457 円 = 3,334,377 円

8. まごころ銀行基金及び預託金による地域福祉事業の推進

(1) ふれあい・いきいきサロン事業

「ふれあい・いきいきサロン」は、地域コミュニティづくりの方法として全国で様々な取り組みが行われている。本会においても、地域において参加者が主体となって自主的に運営し、ふれあいを通して仲間づくりの輪を広げ、生きがいつくりや社会参加を促進する地域の拠点づくりを目的として「ふれあい・いきいきサロン」事業を推進した。

① ふれあい・いきいきサロンの活動状況

令和2年度は7サロンの新設があり、161サロン中151サロン（10サロン休止中）が活動を行った。

② ふれあい・いきいきサロン便り「すまいる」の発行

サロン活動状況を相互に知り合うことにより、サロン活動の内容充実を図ることを目的に各サロンの協力を得て年4回発行した。

・発行状況

号数	発行日	紹介サロン名
66号	令和2年6月	三津屋四つ葉サロン、ボランティアセンターより、暮らしに役立つ豆知識、坊ちゃん劇場からのお知らせ
67号	令和2年10月	楠サジェストサロン、社会福祉士のたまごがやってきた、いっぱいあるんよ、地域のええとこ
68号	令和3年2月	コロナ禍でのサロン活動～体の健康と心の健康を保つために～、ボランティアセンターより、体と脳を動かそう！～体と脳のための健康のために～
69号	令和3年3月	元気サロン広江、ボランティアフェスティバル中止のお知らせ、ふれあい・いきいきサロン便り「すまいる」の取材について、あすなる会、感染予防のために適度な換気と適度な湿度を保ちましょう！
掲載済みサロン数		158サロン

(2) 敬老の家事業の実施

10支部実施 18回開催

9. 福祉教育の推進

(1) 福祉教育推進協力校説明会の開催

市内40校中指定希望校38校指定

・福祉教育推進協力校事業説明会 書面送付で代替

(2) 福祉教育推進協力校の活動充実への支援

福祉教育に関する相談への対応、助言などを行った。

(3) 福祉教育推進協力校実践集の発行（令和2年5月）

(4) 作品募集の実施を通して福祉意識の醸成

- ・ボランティアを題材としたポスター募集

市内小中高等学校からの応募数 ポスター38点 (38名)

(5) 児童生徒への福祉体験学習の実施

- ・実施状況

学校名	実施日	実施場所	協力内容等
玉津小学校	令和2年12月8日	玉津小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話、車椅子体験 (講師派遣)
大町小学校	令和2年11月11日	大町小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話 (講師派遣)
西条小学校	令和3年1月20日	西条小学校	車椅子体験 (講師派遣)
	令和3年2月2日	西条小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話 (講師派遣)
神拝小学校	令和2年10月13日	神拝小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話 (講師派遣)
	令和2年10月16日	神拝小学校	車椅子体験 (講師派遣)
禎瑞小学校	令和3年2月1日	禎瑞小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話、車椅子体験 (講師派遣)
氷見小学校	令和2年10月20日	氷見小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話、車椅子体験 (講師派遣)
多賀小学校	令和3年1月22日	多賀小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話、車椅子体験 (講師派遣)
吉岡小学校	令和2年11月30日	吉岡小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話、車椅子体験 (講師派遣)
丹原小学校	令和2年11月6日	丹原小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話 (講師派遣)
	令和2年11月13日	丹原小学校	車椅子体験 (講師派遣)
田野小学校	令和2年9月25日	田野小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話、車椅子体験 (講師派遣)
徳田小学校	令和2年11月26日	徳田小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話、車椅子体験 (講師派遣)
中川小学校	令和2年11月6日	中川小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話、車椅子体験 (講師派遣)
小松小学校	令和2年11月20日	小松小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話、車椅子体験 (講師派遣)

石根小学校	令和2年11月12日	石根小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話、車椅子体験（講師派遣）
西条南中学校	令和3年2月8日	西条南中学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話（講師派遣）
東予西中学校	令和3年2月19日	東予西中学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話（講師派遣）
	令和3年2月26日	東予西中学校	車椅子体験（講師派遣）
合計	16校	20回	
令和元年度	24校	34回	
平成30年度	26校	39回	
平成29年度	22校	34回	

(6) 夏休みボランティアスクールの開催

夏休み期間中の児童（小学校4年生～小学校6年生）を対象に「夏休みボランティアスクール」を開催した。

・実施状況

管轄	実施日	実施場所	参加者数	
			2年度	元年度
全域	令和2年8月4日（火）	総合福祉センター	14	56
合計				48

・実施内容

日程	内容	講師
8/4	認知症サポーター養成講座	西条市地域包括支援センター
	防災体験	西条市社会福祉協議会
	わたしのまちのいいとこさがし	NPO法人西条まちづくり応援団 (西条市市民活動支援センター)

10. ボランティアの養成及び活動支援

(1) ボランティアセンターの活動内容の充実

行政、市民活動支援センター、NPOなどとの連携を図り、活動内容の充実を図った。

(2) 地域型ボランティアの育成

シニアライフ応援講座を開催し、地域で活躍するボランティアの啓発を行い、地域型ボランティアの育成に努めた。

(3) 各種ボランティア講座の開催（次ページの開催状況参照）

(4) 点訳奉仕員等養成事業（点訳、朗読、手話）の適正実施（受託：西条市）

夏休みボランティアスクールの作品などを展示した。

(7) ボランティア保険の加入促進

ボランティア活動従事者に安心して活動をしていただくため、ボランティア活動中の事故に備えるボランティア保険の加入促進を図った。

(8) ボランティアセンターの情報提供

- ・社協だより 「しあわせの架け橋」にボランティア記事掲載
- ・ホームページ <http://www.saijoshakyo.or.jp/vchp/saijovc.htm>
- ・愛媛ボランティアネットへの参加
- ・学び舎えひめ悠々大学への参加

1.1. ボランティア連絡協議会の充実強化

(1) 市内で活動するボランティアの連携を進め、日頃の活動を広く市民に紹介することによってボランティア活動の一層の振興を図るため、令和3年3月に中央公民館においてボランティアフェスティバルを開催するべく準備をしていた。(参加予定者数1,200名程度)

新型コロナウイルス感染症の収束が見えない状況を受け、令和2年11月5日に、開催検討会を招集。新型コロナウイルス感染症拡大防止に鑑み、同イベントの中止を決定した。

- ・ボランティアフェスティバル開催検討会
令和2年11月5日 東予総合福祉センター
- ・ボランティアを題材としたポスター募集(対象市内小中高等学校)
市内小・中学校からの応募数 ポスター38作品
入選作品選考会 令和3年1月21日 東予総合福祉センター
全作品を東予総合福祉センターロビーに掲示(令和3年1月~3月)
西条市ボランティアセンターホームページでweb作品展を実施

(2) 西条市ボランティア連絡協議会の支援

西条市ボランティア連絡協議会の事務局を担当し、活動支援を行った。

加入団体：38団体(令和3年3月31日現在)

総会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止：書類送付

理事会 第1回 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止：書類送付

第2回 令和2年12月1日 美味休心

ボランティア冊子「広がれボランティアのわ!8訂版」発行

コロナ禍におけるボランティア活動状況報告集作成(令和3年3月)

コロナ感染予防啓発のためのクリアファイル作成と頒布

1.2. 災害時の体制整備

(1) 防災・減災活動に関する勉強会の実施及び研修会への参加

研修会へ参加し、災害ボランティアセンター運営・被災地の復興支援等について学習した。

令和2年10月20日(火) 13:30~18:10 大洲総合福祉センター

災害ボランティアセンター中核スタッフ養成研修

令和2年9月29日(火) 19:30~20:30 新居浜市総合福祉センター

令和2年度愛媛県災害ボランティア活動支援推進事業

外国人と一緒に考える地域の防災研修会

令和2年11月10日(火) 19:30~20:30 新居浜市総合福祉センター

令和2年度愛媛県災害ボランティア活動支援推進事業

外国人と一緒に考える地域の防災研修会外国人と一緒に考える地域の防災研修会

令和3年2月19日(金) 10:30~17:00 愛媛県総合社会福祉会館2階

第2回災害ボランティアセンター中核スタッフ養成研修

令和3年1月31日(日) 13:00~14:30 新居浜市総合福祉センター

令和2年度愛媛県災害ボランティア活動支援推進事業

外国人と一緒に考える地域の防災研修会

(2) 関係機関との連携体制の構築

令和2年度地域協働ネットワーク構築支援事業について情報交換並びに、調査協力を行った。

(3) 災害ボランティア講座の開催

万一の災害に備えるため災害ボランティア講座を開催した。

講座名	実施日	実施場所	実施内容	参加者数
災害ボランティア講座	令和2年8月19日	総合福祉センター	防災について	9
	令和2年8月21日		マイタイムラインを作ってみましょう	12

(4) 災害ボランティアセンター用備品類の適正管理

(5) 事業継続計画(BCP)作成に係るワーキンググループへの参画。

1.3. 西条市市民活動支援センターやNPO法人等と連携し市民活動の支援

西条市市民活動支援センターの広報活動などに協力した。

令和3年2月24日 西条市市民活動支援センター運営協議会参加

1.4. 福祉相談所機能の充実強化

地域住民が抱える生活福祉問題はますます多様化している。市民の相談窓口として心

配ごと相談所を中心に福祉相談の機能を充実させた。

(1) 心配ごと相談事業の実施 (受託：西条市)

① 心配ごと相談所の開設

西条支所	月～木曜日	13：00～16：00	総合福祉センター
東予支所	金曜日	9：00～12：00	東予総合福祉センター
丹原支所	第2火曜日	9：00～12：00	丹原福祉センター
小松支所	第2水曜日	13：00～16：00	小松地域福祉センター

② 心配ごと相談所実績

項 目	取 扱 件 数				
	合 計	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所
1 生 計	9	6	1	1	1
2 年 金	0	0	0	0	0
3 職 業 ・ 生 業	5	5	0	0	0
4 住 宅	8	6	2	0	0
5 家 族	23	14	5	0	4
6 結 婚	0	0	0	0	0
7 離 婚	2	1	1	0	0
8 健 康 ・ 衛 生	0	0	0	0	0
9 医 療	4	3	1	0	0
10 精 神 衛 生	3	3	0	0	0
11 人 権 ・ 法 律	4	4	0	0	0
12 財 産	6	4	1	1	0
13 事 故	0	0	0	0	0
14 児 童 ・ 母 子	0	0	0	0	0
15 教 育 ・ 青 少 年	0	0	0	0	0
16 心 身 障 が い 者	1	1	0	0	0
17 母 子 ・ 父 子	0	0	0	0	0
18 老 人 福 祉	6	4	2	0	0
19 苦 情	5	3	2	0	0
20 そ の 他	23	19	4	0	0
合 計	99	73	19	2	5
令和元年度	121	91	18	9	3
平成30年度	113	93	11	5	4
平成29年度	147	111	31	5	0

(2) 相談所の利用促進を図るための広報活動の実施

- ・ 西条市広報に心配ごと相談実施日掲載 (毎月)
- ・ ホームページに事業内容掲載

(3) 各種相談所との連携強化

各種の福祉相談と連携を行った。

- ・介護相談 介護支援専門員、ホームヘルパーなどにより対応
- ・ボランティア相談 ボランティアコーディネーターにより対応
- ・一般相談 事務局職員により対応

(4) 相談員の資質向上を図るため、研修会の開催

- ・令和3年1月15日 心配ごと相談事業 相談員意見交換会
 講義：「介護サービスの種類と選び方」
 講師：グループホームちとせ 管理者 大西 亮輔氏

1.5. 生活福祉資金貸付事務の実施（受託：県社協）

社会経済情勢の複雑化に伴い、低所得者や身体障がい者世帯などの生活は不安定な状況にあり、これら世帯の生活意欲の助長促進と自立更生を目的とした生活福祉資金貸付制度取扱事務を行った。

今年度においては新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）により、大幅に相談件数・申込件数が増加した。

(1) 生活福祉資金の貸付

- ・相談状況

月	相談件数		相談種別							
	電話	来所	①総合	②福祉	③教育	④不動産	⑤その他	⑥合計		
4月	電話	47	①総合	1	②福祉	164	③教育	0	④不動産	0
	来所	118								
5月	電話	113	①総合	32	②福祉	172	③教育	0	④不動産	0
	来所	91								
6月	電話	119	①総合	88	②福祉	170	③教育	0	④不動産	2
	来所	141								
7月	電話	88	①総合	103	②福祉	109	③教育	0	④不動産	0
	来所	124								
8月	電話	76	①総合	128	②福祉	74	③教育	0	④不動産	0
	来所	155								
9月	電話	76	①総合	158	②福祉	72	③教育	0	④不動産	1
	来所	155								
10月	電話	56	①総合	119	②福祉	53	③教育	0	④不動産	0
	来所	116								
11月	電話	48	①総合	110	②福祉	36	③教育	0	④不動産	0
	来所	98								
12月	電話	34	①総合	92	②福祉	29	③教育	1	④不動産	0
	来所	88								
1月	電話	34	①総合	61	②福祉	41	③教育	1	④不動産	0
	来所	69								
2月	電話	48	①総合	100	②福祉	50	③教育	1	④不動産	0
	来所	103								
3月	電話	187	①総合	305	②福祉	57	③教育	0	④不動産	0
	来所	175								
合計	電話	926	①総合	1,297	②福祉	1,027	③教育	3	④不動産	3
	来所	1,404								
令和元年度	電話	28	①総合	1	②福祉	66	③教育	7	④不動産	4
	来所	50								
平成30年度	電話	24	①総合	3	②福祉	74	③教育	0	④不動産	0
	来所	53								
平成29年度	電話	19	①総合	5	②福祉	56	③教育	3	④不動産	4
	来所	49								

- ①・・・総合支援資金
- ②・・・福祉資金（緊急小口資金、生活復興支援資金含む）
- ③・・・教育支援資金
- ④・・・不動産型担保型生活資金（要保護世帯向け不動産担保型生活資金含む）

・貸付状況

年度	申込件数	決定金額
令和2年度	1,409	447,765,000円
令和元年度	11	1,622,000円
平成30年度	8	2,403,692円
平成29年度	4	343,000円

16. 生活困窮者自立支援制度の推進

(1) 自立相談支援事業の実施（受託：西条市）

西条市から受託した自立相談支援事業を実施した。事業実施にあたっては、アウトリーチによる生活困窮者の早期把握に努めた。

① 自立相談支援センターの設置場所

- ・西条市社会福祉協議会本所
- ・西条市役所本庁社会福祉課内

② 相談支援員の配置

事業実施にあたり3名の職員を配置した。

主任相談支援員	1名
相談支援員	2名（内1名就労支援員兼任）
就労支援員	1名（相談支援員兼任）

③ 相談実施日

月曜日～金曜日 8:30～17:15（祝日及び年末年始を除く。）

④ 相談・支援状況

	令和2年度	令和元年度	平成30年度
新規相談受付件数	354件	100件	124件
プラン作成	6件	5件	7件
就労支援対象件数	4件	1件	0件
住居確保給付金	2件	1件	0件
支援実施延回数	2,012回	1,054回	1,109回
緊急食料支給利用者（延件数）	20件	24件	18件
生活福祉資金等による貸付	160件	0件	0件
一般就労者数	8件	4件	10件

⑤ 社会資源の開発・活用

相談支援を通じて行政関係各課にとどまらず、関係機関のネットワークを構築

するため、各種会議に参加した。

年 月 日	会 議 名
令和2年 5月 27日	西条地域生活保護受給者等就労自立促進事業連絡会（書面開催）
令和2年 8月 26日	令和2年度新居浜・西条地域自殺対策検討連絡会
令和2年 11月 18日	令和2年度地域別再犯防止推進会議
令和3年 2月 12日	「ケース会議支援制度」説明会（Web会議）
令和3年 2月 16日	令和2年度市町社協生活福祉資金担当国会議（Web会議）
令和3年 2月 25日	令和2年度社会復帰推進連絡会（Web会議）
令和3年 3月 29日	令和2年度 第3回市町社協 生活福祉資金担当国会議(Web会議)

⑥ 生活困窮者自立支援機関連絡・勉強会の実施

法律知識や専門的なノウハウを必要とする課題に対し、適切な対応ができるようスキルアップを図るとともに、支援機関等が集まり連携を強化した。

年 月 日	研 修 内 容	参加人数
令和2年 12月 17日	第14回 事例検討会	17名
令和3年 2月 22日	第15回 事例検討会	15名

⑦ 広報・啓発活動の実施

住民への事業周知のため、チラシ、ポスター、社協だより、ホームページなどにより広報活動を実施した。

⑧ 職員研修

各種研修会へ参加し、相談支援員の資質向上に努めた。

年 月 日	研 修 内 容
令和2年 11月	令和2年度自立相談支援事業従事者養成研修（講義動画の視聴及び修了レポート）
令和2年 11月 18日	地域福祉支援検討会及び地域福祉研修
令和2年 12月 15日 ～16日	生活困窮者自立支援制度における令和2年度ブロック別研修（中国・四国ブロック（Web会議））

(2) 生活困窮者等緊急時食料支給事業の実施

平成29年3月16日、愛媛県社会福祉協議会と生活困窮者等に対する緊急食糧支援に関する覚書を結んだ県内企業や市内企業等からの社会貢献活動の一環で寄せられた食品提供により、生活困窮から食料の確保が困難な方を救済するためにレトルト食品などの食料を支給した。提供いただいた食料の賞味期限が近づいたり、大量に同一食料が入ってくるなどした際には、供給食料が無駄にならないように、他市町社協間でのフードドライブを行ったりと広く活用した。

	令和2年度	令和元年度	平成30年度
申請延件数	20件	28件	20件
利用者延人数	22名	35名	24名
支援食数	457食	435食	283食

17. 共同募金運動への協力

西条市共同募金委員会の依頼により、共同募金運動に協力した。

(参考) 令和2年度一般募金実績額 16,315,397円

令和2年度地域歳末たすけあい募金実績額 2,878,150円

(参考) 共同募金配分金事業などの実施

共同募金配分金などを受け、地域福祉向上のため事業を実施した。

■共同募金配分金事業の実施(配分額 11,331,903円)

[主要事業]

- ② 支部社会福祉協議会育成事業(別掲P9参照)
- ② ひとり親家庭等新入学児童激励事業(別掲P14参照)
- ③ 中学校卒業就職者激励事業(別掲P14参照)
- ④ 少年式行事祝金事業(別掲P14参照)

■赤い羽根地域福祉推進号特別事業

計画無し

■災害見舞金給付事業の実施

不慮の災害による被災者を見舞い、更生意欲の助長を図ることを目的に愛媛県共募金会と連携して災害見舞金支給事業を実施した。

・火災見舞金 7件 160,000円

18. 生活支援体制整備事業の実施

(1) 生活支援体制整備事業の実施 (受託：西条市)

西条市から受託した生活支援体制整備事業を実施した。事業をとおして、地域住民、行政関係各課との連携強化及び関係機関とのネットワークを構築した。

① 生活支援コーディネーターの配置

専任1名を配置した。

② 実施内容

ア 地域資源・ニーズの把握

既存の事業、サービス等の把握を行い情報整理に努めた。

(ア) 2層生活支援コーディネーターと協力し、公民館、集会所等で実施する住民活動への参加により地域資源の把握に努めた。

月事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
高齢者つどいの場	0	0	8	12	10	11	5	10	10	9	7	7

いきいき百歳体操教室	0	0	52	34	31	36	47	40	36	33	36	35
ふれあい・いきいきサロン	0	0	2	5	5	3	2	1	5	1	2	4
地域住民グループ支援事業	0	0	3	4	4	2	3	1	0	1	0	2
協議体	0	0	1	3	2	2	3	4	2	0	1	2
地域ケア個別会議	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
公民館活動	0	0	5	0	4	3	10	7	4	5	2	5
自主グループ	0	0	1	9	6	5	10	6	6	4	3	5
合計	0	1	72	68	62	63	80	70	63	54	51	61

イ 地域資源の開発

(ア) サービスの担い手養成

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、ニーズに対応できる地域の担い手の発掘、育成のため、平成29年度、30年度講座受講者を対象としたスキルアップ講座を開催した。

地区	実施場所	実施回数	申込者数	延参加者数
西条地区	総合福祉センター	4	11	38
東予地区	東予総合福祉センター	4	17	55
合 計		8	28	93

(イ) 過去の講座受講者への支援

平成29年度丹原地区講座受講者を中心に座談会を開催し、勉強会をしながら新たな活動に向けての話し合いを行う中で、進行のサポート及び情報提供等活動支援に努めた。(毎月第2金曜日)

(ウ) 住民参加型福祉サービス事業等との連携

事業担当者と市担当課が、住民同士の支え合いに関する仕組みについて具体的なサービス内容の検討を行う際に同席し、より良い社会資源の開発という共通認識のもと、コーディネーターとして住民から得た生活支援ニーズについて情報提供を行い、関係者間の情報共有を行った。

ウ 協議体・ネットワークの構築

(ア) 協議体

令和2年6月12日	田滝地区地域づくりへの参加
令和2年6月10日	第1層協議体作業部会打合せ
令和2年7月8日	第2層協議体作業部会打合せ
令和2年7月22日	第1層協議体作業部会(第1回)の開催
令和2年7月29日	第1層協議体作業部会打合せ
令和2年8月5日	第1層協議体作業部会打合せ
令和2年8月12日	第2層協議体 国安地区地域づくりへの参加
令和2年8月19日	第1層協議体作業部会打合せ
令和2年8月28日	第2層協議体 田滝地区地域づくりへの参加

令和2年9月9日	第1層協議体作業部会打合せ
令和2年9月9日	第2層協議体 国安地区地域づくりへの参加
令和2年9月23日	第1層協議体作業部会（第2回）の開催
令和2年10月14日	第2層協議体 国安地区地域づくりへの参加
令和2年11月4日	第2層協議体 田滝地区地域づくりへの参加
令和2年11月6日	第2層協議体 田滝地区地域づくりへの参加
令和2年11月11日	第2層協議体 国安地区地域づくりへの参加
令和2年11月11日	第1層協議体作業部会打合せ
令和2年11月20日	第1層協議体作業部会打合せ
令和2年11月27日	第1層協議体作業部会（第3回）の開催
令和2年12月9日	第2層協議体 国安地区地域づくりへの参加
令和2年12月18日	第2層協議体 田滝地区地域づくりへの参加
令和3年1月13日	第1層協議体作業部会打合せ
令和3年1月27日	第1層協議体作業部会（第4回）の開催
令和3年2月18日	第2層協議体 国安地区地域づくりへの参加
令和3年3月12日	第2層協議体 田滝地区地域づくりへの参加
令和3年3月18日	第2層協議体 国安地区地域づくりへの参加

(イ) ネットワークの構築

令和2年4月1日	生活支援体制整備事業についての説明会
令和2年4月14日	生活支援体制整備事業包括支援課チーム会議への参加
令和2年5月13日	生活支援体制整備事業包括支援課チーム会議への参加
令和2年5月19日	地域ケア個別会議への参加
令和2年5月22日	地域自治組織連絡会への参加
令和2年6月8日	生活支援体制整備作業部会打合せ
令和2年7月21日	地域ケア個別会議への参加
令和2年6月10日	生活支援体制整備事業包括支援課チーム会議への参加
令和2年7月8日	生活支援体制整備事業包括支援課チーム会議への参加
令和2年8月12日	生活支援体制整備事業包括支援課チーム会議への参加
令和2年9月9日	生活支援体制整備事業包括支援課チーム会議への参加
令和2年9月15日	地域ケア個別会議への参加
令和2年9月24日	在宅介護支援センター連絡会への参加
令和2年9月25日	高齢者生活支援サポーター養成講座講師との打合せ
令和2年10月16日	生活支援体制整備事業包括支援課チーム会議への参加
令和2年10月22日	在宅介護支援センター連絡会への参加

令和2年11月11日	生活支援体制整備事業包括支援課チーム会議への参加
令和2年11月17日	地域ケア個別会議への参加
令和2年12月9日	在宅介護支援センター連絡会への参加
令和3年1月13日	生活支援体制整備事業包括支援課チーム会議への参加
令和3年1月19日	地域ケア個別会議への参加
令和3年2月8日	生活支援体制整備事業包括支援課チーム会議への参加
令和3年3月10日	生活支援体制整備事業包括支援課チーム会議への参加
令和3年3月16日	地域ケア個別会議への参加

(2) 生活支援コーディネーターの資質の向上

各種研修会等へ参加し、生活支援コーディネーターの資質の向上に努めた。

年 月 日	研 修 名
令和2年8月18日	令和2年度生活支援コーディネーター養成研修（砥部町）
令和2年9月28日	令和2年度生活支援コーディネーター養成研修（スキルアップ研修）（砥部町）
令和2年11月18日	令和2年度生活支援コーディネーター養成研修（リモート会議）
令和2年12月22日	令和2年度老人保健増進事業研修会（リモート会議）

(3) 事業の周知・広報活動の実施

① 生活支援コーディネーターの活動周知

地域での活動参加、各種会議への参加時に生活支援コーディネーターの役割や活動について2層生活支援コーディネーターと協力し、チラシ等を配布し周知活動に努めた。

また、支え合い通信（地域の宝物み～つけた）の発行（10回）。

19. 相談援助実習の受け入れ

実習生を受け入れ、福祉人材の育成と職員の資質向上に努めた。

(1) 実習生の受け入れ

令和2年8月24日～9月25日（24日間）高知県立大学社会福祉学部 1名

20. 災害への対応状況

西条市共同募金委員会による災害たすけあい義援金募金の実施に協力した。

令和2年7月豪雨災害義援金

期 間：令和2年7月17日～令和2年12月18日

実績額：59,824円

Ⅲ 在宅福祉部門

1. 質の高い安心なサービスの提供

介護保険事業については、ケアプランセンター、ヘルパーセンター、訪問入浴センター、デイサービスセンターの4事業を11事業所2出張所において、従事者数約150名により実施した。介護保険法の改正に対応したサービス提供体制の充実強化を図り、社会福祉協議会が行う介護保険事業の意義や役割を重視し、利用者や地域のニーズに応えられるよう質の高い安心なサービスの提供に努めた。令和2年度は、コロナ過の影響により利用者数が令和元年度より減少傾向にある。

(1) ケアプランセンターの充実強化

要介護認定者に対して十分なアセスメントを行い、適切な居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し、介護を必要とする人が適切なサービスが受けられるよう支援を行った。

西条市社会福祉協議会ケアプランセンター

① 介護支援専門員数（3月末現在、兼務含む。）

	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計
職員数	4	6	4	5	19

② 介護支援専門員研修会への派遣

③ 居宅介護支援計画作成者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計	
4月	119	194	132	180	625	
5月	122	197	135	178	632	
6月	121	194	135	175	625	
7月	125	191	132	171	619	
8月	126	192	127	169	614	
9月	126	194	128	159	607	
10月	122	192	136	166	616	
11月	122	195	140	155	612	
12月	121	195	137	157	610	
1月	117	196	127	151	591	
2月	114	195	129	150	588	
3月	123	196	132	150	601	
合 計	1,458	2,331	1,590	1,961	7,340	
月平均	121.5	194.2	132.5	163.4	611.6	
元年度	合 計	1,427	2,310	1,587	2,089	7,413
	月平均	118.9	192.5	132.3	174.1	617.8

④ 介護保険住宅改修支援件数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計	
4月	0	0	0	0	0	
5月	0	0	0	0	0	
6月	0	0	0	0	0	
7月	0	0	0	0	0	
8月	0	0	1	0	1	
9月	0	0	1	0	1	
10月	0	0	0	0	0	
11月	0	0	0	0	0	
12月	0	0	0	0	0	
1月	1	2	0	0	3	
2月	0	2	1	0	3	
3月	0	1	0	0	1	
合 計	1	5	3	0	9	
月平均	0.1	0.4	0.3	0	0.8	
元年度	合 計	2	7	1	3	13
	月平均	0.2	0.6	0.1	0.2	1.1

(2) ヘルパーセンターの充実強化

ホームヘルプ活動は、利用世帯の生活に密接に関わるため、ホームヘルパーの資質向上に努めるとともに、派遣体制の充実を図るなど強化に努めた。

西条市社会福祉協議会ヘルパーセンター

① ホームヘルパー数 (3月末現在、兼務含む。)

支 所	介護福祉士	基礎研修 終了	1級課程	2級課程	合 計
西条支所	17			6	23
東予支所	25		1	10	36
丹原支所	5	1		3	9
小松支所	8			2	10
合 計	55	1	1	21	78

② ホームヘルパー主任会議を定期的を開催するとともに、事業所単位によるホームヘルパー研修会を適宜開催し、自主研鑽に努めた。

③ 訪問介護利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計
4月	49	89	26	36	200
5月	50	90	21	32	193

6月	45	94	26	32	197	
7月	49	89	25	33	196	
8月	49	85	24	30	188	
9月	47	87	24	31	189	
10月	52	89	25	30	196	
11月	53	82	25	34	194	
12月	54	82	22	28	186	
1月	51	80	18	27	176	
2月	49	84	18	27	178	
3月	54	76	16	30	176	
月平均	50.2	85.6	22.5	30.8	189.1	
派遣回数	8,093	14,645	4,094	4,853	31,685	
元年度	月平均	49.4	94.4	18.2	31.9	193.9
	回数	7,250	16,798	4,409	5,675	34,132

(3) 訪問入浴センターの充実強化

要介護認定者のうち家庭で入浴できない方を対象に、身体の清潔保持、心身機能の維持回復及び介護者の負担軽減を目的に、移動入浴車を派遣し入浴サービスの提供を行った。

西条市社会福祉協議会訪問入浴センター

① 訪問入浴介護職員数（3月末現在、兼務含む。）

支所	看護師	介護福祉士	2級課程	合計
西条支所	3	2		5
東予支所	4	1	4	9
合計	7	3	4	14

② 訪問入浴介護利用者数

月	西条支所	東予支所	合計
4月	19	14	33
5月	15	14	29
6月	17	15	32
7月	14	17	31
8月	13	16	29
9月	14	15	29
10月	15	17	32
11月	12	17	29
12月	11	16	27

1月	18	16	34	
2月	14	15	29	
3月	14	13	27	
月平均	14.7	15.4	30.1	
派遣回数	749	870	1,619	
元年度	月平均	17.7	17.7	35.4
	回数	968	964	1,932

(4) デイサービスセンターの充実強化

要介護認定者に対し、デイサービスセンターにおいて通所介護サービスを提供し、認知症対応機能、重度高齢者対応機能及び心身機能訓練から生活行為力向上訓練まで総合的に行う機能を充実させ、その福祉向上及び介護者の負担軽減を図った。

- ・西条市社協デイサービスセンターひまわり（定員 45 人）
- ・西条市社協デイサービスセンターさくら（定員 50 人）
- ・西条市社協デイサービスセンターつばき（定員 45 人）

① デイサービス関係職員数（3月末現在、兼務含む。）

施設	社会福祉士	介護福祉士	看護師	その他	合計
ひまわり		5	3	4	12
さくら		7	3	3	13
つばき		9	3	3	15
合計		21	9	10	40

② 通所介護利用者数

月	ひまわり	さくら	つばき	合計
4月	56	44	60	160
5月	53	45	58	156
6月	53	44	57	154
7月	53	46	61	160
8月	53	46	57	156
9月	49	45	65	159
10月	51	45	67	163
11月	46	45	66	157
12月	49	45	64	158
1月	48	41	62	151
2月	47	43	63	153
3月	48	44	68	160

月平均	50.5	44.4	62.3	157.2	
利用回数	6,417	4,726	6,420	17,563	
元年度	月平均	58.3	52.5	65.7	176.5
	回数	7,132	5,548	7,083	19,763

(5) 介護予防サービス事業の実施

介護予防給付事業を1事業2事業所の体制で支援を予定していたが、実績はなかった。

介護予防訪問入浴介護事業

・訪問入浴介護利用者数

月	西条支所	東予支所	合計	
4月	0	0	0	
5月	0	0	0	
6月	0	0	0	
7月	0	0	0	
8月	0	0	0	
9月	0	0	0	
10月	0	0	0	
11月	0	0	0	
12月	0	0	0	
1月	0	0	0	
2月	0	0	0	
3月	0	0	0	
月平均	0	0	0	
派遣回数	0	0	0	
元年度	月平均	0	0	0
	回数	0	0	0

(6) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施

第1号訪問事業（訪問型サービス・訪問型サービスA-1）第1号通所事業（通所型サービス）を3事業9事業所2出張所の体制で実施し、事業対象者及び要支援1・要支援2の利用者の心身機能の低下を防ぐための支援を実施した。

① 第1号訪問事業（訪問型サービス：介護予防訪問介護相当サービス）

・訪問介護利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合計
4月	42	73	12	19	146
5月	42	77	12	19	150

6月	41	75	12	19	147	
7月	40	77	12	18	147	
8月	42	73	11	17	143	
9月	43	73	12	19	147	
10月	44	71	12	19	146	
11月	41	73	13	19	146	
12月	40	69	14	21	144	
1月	41	70	14	20	145	
2月	40	71	17	17	145	
3月	38	67	17	18	140	
月平均	41.2	72.4	13.2	18.7	145.5	
派遣回数	2,936	5,231	765	1,379	10,311	
元年度	月平均	44.8	84.1	14.1	21.8	164.8
	回数	3,271	6,395	907	1,673	12,246

② 第1号訪問事業（訪問型サービスA-1：緩和した基準によるサービス）

・訪問介護利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合計	
4月	1	0	0	0	1	
5月	1	0	0	0	1	
6月	1	0	0	0	1	
7月	1	0	0	0	1	
8月	1	0	0	0	1	
9月	1	0	0	0	1	
10月	1	0	0	0	1	
11月	1	0	0	0	1	
12月	1	0	0	0	1	
1月	1	0	0	0	1	
2月	1	0	0	0	1	
3月	1	0	0	0	1	
月平均	1.0	0	0	0	1.0	
派遣回数	48	0	0	0	48	
元年度	月平均	1.5	1.0	0	0	2.5
	回数	72	36	0	0	108

③ 第1号通所事業（通所型サービス：介護予防通所介護相当サービス）

・通所介護利用者数

月	ひまわり	さくら	つばき	合計
4月	15	18	25	58
5月	17	19	29	65

6月	17	21	28	66	
7月	15	18	27	60	
8月	17	16	27	60	
9月	17	16	25	58	
10月	15	17	24	56	
11月	15	16	25	56	
12月	14	17	25	56	
1月	15	16	25	56	
2月	16	16	19	51	
3月	16	17	20	53	
月平均	15.7	17.3	24.9	57.9	
利用回数	938	1,187	1,529	3,654	
元年度	月平均	17.7	24.0	28.5	70.2
	回数	1,000	1,741	1,729	4,470

(7) 介護予防支援事業の実施（受託：西条市）

介護予防支援・介護予防ケアマネジメントを西条市地域包括支援センターから受託し実施した。

・介護予防サービス計画作成者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合計	
4月	24	22	22	49	117	
5月	26	26	21	52	125	
6月	27	25	18	48	118	
7月	27	25	18	48	118	
8月	26	26	15	39	106	
9月	24	26	14	33	97	
10月	24	24	14	35	97	
11月	23	24	13	35	95	
12月	23	23	13	34	93	
1月	23	22	12	35	92	
2月	23	24	14	35	96	
3月	22	25	14	35	96	
合計	292	292	188	478	1,250	
月平均	24.3	24.3	15.7	39.8	104.1	
元年度	合計	306	318	229	681	1,534
	月平均	25.5	26.5	19.1	56.8	127.9

・介護予防ケアマネジメント作成者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計	
4月	11	17	13	16	57	
5月	10	18	13	17	58	
6月	9	17	13	16	55	
7月	9	17	11	15	52	
8月	12	15	10	15	52	
9月	10	16	10	12	48	
10月	9	16	11	11	47	
11月	10	16	13	12	51	
12月	10	18	13	14	55	
1月	11	19	14	13	57	
2月	10	19	13	12	54	
3月	10	20	12	12	54	
合 計	121	208	146	165	640	
月平均	10.1	17.3	12.2	13.7	53.3	
元 年 度	合 計	115	261	194	244	814
	月平均	9.6	21.8	16.2	20.3	67.9

(8) 要介護認定調査の実施 (受託：西条市)

・要介護認定訪問調査実施数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計
4月	9	10	6	11	36
5月	7	6	9	6	28
6月	10	11	8	20	49
7月	14	11	3	9	37
8月	7	9	6	5	27
9月	9	12	12	5	38
10月	3	4	3	2	12
11月	3	2	6	3	14
12月	2	9	4	5	20
1月	5	8	4	2	19
2月	5	10	6	1	22
3月	5	5	5	6	21
合 計	79	97	72	75	323
月平均	6.6	8.1	6.0	6.2	26.9

元 年 度	合 計	119	165	111	157	552
	月平均	9.9	13.8	9.3	13.0	46.0

(9) 職員の意識の高揚を図るため、資格の取得及び研修会への参加を奨励し、主任介護支援専門員更新研修を1名、介護支援専門員更新(専門)研修【研修課程Ⅱ】を7名が受講した。

(10) その他

① 職員の資質向上を目指し、介護職員研修会を実施した。

研修内容：「新型コロナウイルス等感染対策」

講師 渡邊八重子氏（一般社団法人 愛媛療養支・看護機構）

開催日：令和3年2月19日（金）

参加者：17人（各支所長、センター長、各事業所代表者等）

その他の職員に関しては、当日撮影したDVDを基に後日、各事業所で伝達研修を行った。

② 事故対応、ヒヤリハット等の共有

各事業所で発生した事故等について、発生原因の分析と対策を検討し、事業所全体で情報共有することにより再発防止に努めた。

項目	転倒、病気等	物損等
サービス中の事故件数 (利用者の転倒等)	33	29
交通事故件数(職員)	0	5

③ 感染症予防対策について実施

インフルエンザ及びノロウイルスについては、対応マニュアルに沿って感染予防に努めた。利用者にインフルエンザの症状が見られた場合には、かかりつけ医や医療機関において受診してもらい、医師の指示に従って感染防止を行った。

また、新型コロナウイルスの感染拡大防止について、職員が正しい認識を持つとともに感染対策マニュアル等を通して、基本的な感染症対策を含めた共通理解を深め、関係機関と連携し感染拡大防止等の対策を徹底した。

2. 地域支援事業、高齢者福祉事業、生活支援サービスの充実強化

地域支援事業、高齢者福祉事業、生活支援サービスの充実強化を図り、地域で自立した日常生活を営むことができるよう支援し、明るい長寿社会づくりと高齢者の社会参加の推進に努めた。

(1) 食の自立支援事業の実施（受託：西条市）

在宅高齢者の生活支援と生活の質の向上を図るとともに、独居高齢者等の安否確認を行うことを目的として西条市食の自立支援事業（配食サービス事業）を受託実施した。

なお、調理及び配食は市内6業者3施設に依頼し、目的達成に努めた。

・配食サービス実施状況

月	西条支所		東予支所		丹原支所		小松支所		合 計	
	利用者	配食数	利用者	配食数	利用者	配食数	利用者	配食数	利用者	配食数
4月	73	2,012	34	1,133	16	481	15	471	138	4,097
5月	74	2,045	34	1,138	16	473	14	454	138	4,110
6月	75	2,021	35	1,005	15	444	15	452	140	3,922
7月	78	2,063	36	1,065	17	504	16	489	147	4,121
8月	77	2,039	35	1,028	17	477	17	473	146	4,017
9月	72	1,914	32	974	16	389	19	448	139	3,725
10月	70	1,895	33	1,018	17	492	17	451	137	3,856
11月	71	1,826	32	978	17	447	16	439	136	3,690
12月	69	1,849	30	941	16	436	14	417	129	3,643
1月	71	1,658	28	779	16	373	16	421	131	3,231
2月	70	1,574	26	742	18	455	18	430	132	3,201
3月	66	1,658	28	867	18	491	17	458	129	3,474
合計	866	22,554	383	11,668	199	5,462	194	5,403	1,642	45,087
元年度	816	23,363	356	10,927	178	4,505	156	3,774	1,506	42,569

(2) 生きがい対応型デイサービス事業の実施（受託：西条市）

在宅の虚弱高齢者（介護保険非該当者）に対して、通所の方法により各種のサービスを提供することによって、自立生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上を図ることを目的に、西条市の生きがい対応型通所事業を受託実施した。令和2年度は、コロナ過の影響により利用者数が令和元年度より減少傾向にある。

・実施箇所

西条支所生きがいデイサービス（東部・西部地域交流センター、総合福祉センター）

東予支所生きがいデイサービス（北・南地域交流センター）

丹原支所生きがいデイサービス（さくら相互利用）

小松支所生きがいデイサービス（小松生きがいデイサービスセンター）

・生きがいデイサービス利用登録者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計
4月	74	99	21	47	241
5月	73	98	21	48	240
6月	71	95	21	48	235
7月	72	179	21	48	320
8月	70	94	21	48	233
9月	72	94	21	47	234

10月	73	91	21	47	232	
11月	73	90	21	47	231	
12月	75	89	21	46	231	
1月	71	88	21	46	226	
2月	71	86	22	47	226	
3月	70	84	19	47	220	
月平均	72.1	98.9	20.9	47.1	239.0	
延利用者数/年	2,441	1,703	873	1,756	6,773	
元年度	月平均	80.7	106.8	24.7	51.0	263.2
	延利用者数/年	3,081	2,456	1,178	2,289	9,004

(3) 軽度生活援助事業の実施（受託：西条市）

ホームヘルパー派遣世帯等に援助員を派遣し、軽易な日常生活上の援助（ホームヘルプサービス非該当）を行うことにより、独居高齢者等の自立した生活の継続を可能にするとともに、要介護状態の進行を防止することを目的に、西条市の軽度生活援助事業を受託実施した。

① 軽度生活援助員登録者数

	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合計
登録者	2	1	1	—	4

② 軽度生活援助事業利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合計	
4月	10	8	14	—	32	
5月	10	7	14	—	31	
6月	11	7	13	—	31	
7月	11	8	16	—	35	
8月	11	8	15	—	34	
9月	11	9	13	—	33	
10月	11	8	12	—	31	
11月	9	7	14	—	30	
12月	13	10	14	—	37	
1月	6	5	10	—	21	
2月	8	5	13	—	26	
3月	12	8	14	—	34	
月平均	10.2	7.5	13.5	—	31.2	
派遣時間	366	329	630	—	1,325	
元	月平均	7.8	6.5	12.8	—	27.1

年度	時間	295	284	592	—	1,171
----	----	-----	-----	-----	---	-------

(4) 有償日常生活支援事業の適正実施と充実

本会独自事業として西条市内に居住する公的サービス等の利用者を対象に、自立した日常生活を営むことができるよう、ヘルパーを派遣した。(介護保険給付対象外の日常生活支援サービスを提供)

有償日常生活支援サービス ほほえみ

- ・有償日常生活支援サービス利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合計	
4月	1	1	0	1	3	
5月	4	2	0	3	9	
6月	2	0	0	5	7	
7月	4	0	0	2	6	
8月	2	0	0	6	8	
9月	2	1	0	5	8	
10月	4	0	0	5	9	
11月	2	1	0	6	9	
12月	2	0	0	8	10	
1月	4	0	0	4	8	
2月	2	0	0	4	6	
3月	3	2	0	6	11	
月平均	2.6	0.6	0	4.6	7.8	
派遣回数	63	11	0	68	142	
元年度	月平均	1.8	1.8	0	5.3	8.9
	回数	32	44	0	361	437

3. 障害者総合支援法及び児童福祉法に基づくサービス提供体制の充実強化

障害者総合支援事業は、3事業13事業所3出張所の体制で実施し、各事業の一層の充実強化を図るため、事業所間の調整を行うとともに職員の資質向上に努めた。

また、児童発達支援事業は、障がい児が日常生活における基本的な動作の指導及び集団生活に適応することができるよう必要な支援を行った。

(1) 居宅介護事業（ホームヘルプ）の充実

障がいのある方に対して身体状況等に応じた利用者本位の計画を作成し、身体介護、家事援助等生活全般にわたる援助を行い、地域生活を支援した。

・実施箇所

西条市社会福祉協議会ヘルパーセンター西条

西条市社会福祉協議会ヘルパーセンター(丹原出張所含む。)

西条市社会福祉協議会ヘルパーセンター小松

・居宅介護事業利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計	
4月	24	21	5	1	51	
5月	24	21	5	1	51	
6月	24	20	6	1	51	
7月	23	20	5	1	49	
8月	23	22	5	1	51	
9月	22	23	5	1	51	
10月	22	23	5	1	51	
11月	22	23	5	0	50	
12月	21	22	5	0	48	
1月	21	21	5	0	47	
2月	21	22	5	0	48	
3月	20	22	5	0	47	
月平均	22.2	21.7	5.1	0.6	49.6	
派遣回数	4,033	5,587	835	50	10,505	
元 年 度	月平均	27.1	21.6	4.8	1.2	54.7
	回 数	3,946	5,322	756	112	10,136

※従事ヘルパーは介護保険事業と兼務

(2) 同行援護事業（ホームヘルプ）の充実

視覚障がいにより移動が困難な方に対して利用者本位の計画を作成し、外出時に同行して移動の援護等を行い、社会参加と地域生活を支援した。

・実施箇所

西条市社会福祉協議会ヘルパーセンター西条

西条市社会福祉協議会ヘルパーセンター(丹原出張所含む。)

西条市社会福祉協議会ヘルパーセンター小松

・同行援護事業利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計
4月	9	0	0	0	9

5月	10	0	0	0	10	
6月	9	0	0	0	9	
7月	9	0	0	0	9	
8月	8	0	0	0	8	
9月	7	0	0	0	7	
10月	8	0	0	0	8	
11月	6	0	1	0	7	
12月	7	0	0	0	7	
1月	7	0	0	0	7	
2月	6	0	0	0	6	
3月	5	0	0	0	5	
月平均	7.6	0	0.1	0	7.7	
派遣回数	333	0	2	0	335	
元年度	月平均	9.0	0	0.1	0.2	9.3
	回数	525	0	1	7	533

※従事ヘルパーは介護保険事業と兼務

(3) 児童発達支援センターの運営

創立2年目の令和2年度は、児童個々のよさを伸ばすとともに、遊びを通して仲間作りができる支援に努めた。また、児童が一貫性のある適切な支援を受けられる環境構成を目指して家庭や関係諸機関との情報交換をより密にし、連携を深めた。令和2年度は、コロナ過の影響により利用者数が令和元年度より減少傾向にある。

・実施箇所

西条市社会福祉協議会児童発達支援センターひまわり（石田 339-1）

① 児童発達支援事業・保育所等訪問支援事業職員数

(3月末現在、兼務含む。)

職種	正規	臨時	非常勤	合計
保育士	5	3	2	10
その他	1	3	4	8

② 児童発達支援センター利用者数

月	利用者数
4月	46
5月	30
6月	91
7月	74
8月	78

9月	78	
10月	81	
11月	77	
12月	77	
1月	80	
2月	81	
3月	84	
月平均	73.0	
利用回数	6,277	
元年度	月平均	76.5
	回数	6,716

③ 保育所等訪問支援事業

・ 保育所等訪問支援利用状況

月	訪問回数	
4月	0	
5月	0	
6月	1	
7月	2	
8月	0	
9月	2	
10月	0	
11月	1	
12月	1	
1月	1	
2月	0	
3月	0	
訪問回数	8	
月平均	0.6	
元年度	回数	7
	月平均	0.5

(4) 相談支援事業の充実強化

・ 特定相談支援事業、障害児相談支援事業、一般相談支援事業の実施

障がい者(児)及び介護者等の相談に応じ、一般相談や計画相談等により、情報提供や福祉サービス利用支援等を行い、障がい者の方が望む暮らしや生活環境を整えるため、各関係機関との調整・連携を図った。

・サービス等利用計画、障害児支援利用計画作成件数

月		計画作成件数
4月		0
5月		88
6月		48
7月		46
8月		47
9月		44
10月		38
11月		45
12月		43
1月		43
2月		44
3月		41
合 計		527
月平均		43.9
元 年 度	合 計	523
	月平均	43.5

(5) 障害支援区分認定調査の実施（受託：西条市）

障害支援区分認定に係る訪問調査を西条市から受託し、相談支援専門員が調査を行った。

・障害支援区分認定調査実施数

月		相談支援センター
4月		1
5月		1
6月		1
7月		2
8月		0
9月		2
10月		2
11月		2
12月		2
1月		0
2月		3
3月		3
合 計		19

元年度	24
-----	----

4. 地域生活支援事業の充実

(1) 障害者相談支援センター事業の実施（受託：西条市）

西条市から受託した障害者相談支援事業を実施した。事業実施にあたっては、障がい者及び障がい者の介護を行う者等からの相談について情報提供や権利擁護のために必要な支援を行った。また、関係機関とのネットワークを構築するための活動を行った。

① 障害者相談支援センターの運営

西条市社会福祉協議会本所において西条市障害者相談支援センター事業を実施した。

② 相談支援専門員の配置

相談支援専門員として社会福祉士及び精神保健福祉士等の資格を有する職員4名を配置した。

③ 相談実施日

月曜日～金曜日 8:30～17:15（祝日及び年末年始を除く。）

④ 情報提供、相談等福祉サービスの利用援助

・相談取り扱い状況

事業実施日数		246日
相談実績	令和2年度累計相談実人数	56人
	累計相談人数	807人

⑤ 各種支援施策に関する助言、指導等社会資源を活用するための支援

西条市障がい者自立支援協議会等に参加するとともに当事者からのニーズや実態について西条市への提言を行った。

⑥ 社会生活力を高めるための支援

障がい者の自立と社会参加の促進を目的とした、障がい者パソコン講座を実施した。講師は障がい当事者グループ「オンリーワン」に依頼し、受講者、講師ともに学習及び交流を行った。（開催回数13回、講師・参加者延べ人数128名）

障害者相談支援センター機関紙の作成を、障がい当事者グループ「オンリーワン」に依頼し、社会参加及び習得した技術を活用するための機会とした。（発行回数：4月・7月・10月・1月の計4回 発行部数：各350部）

障がい者の交流及びパソコン学習を目的とした障がい者交流スペース「ふらっと」（東予総合福祉センター2階）の運営を行った。（年間利用者数 延べ209名）

⑦ 権利擁護のために必要な援助

成年後見制度、福祉サービス利用援助事業の円滑な利用のために情報提供を行った。

⑧ 広報・啓発活動の実施

関係機関が開催する諸会議へ参加し、障害者相談支援センター業務の周知を行った。機関紙「オンリーワン」を発行し活動の紹介を行った。

⑨ その他

西条市障がい者自立支援協議会及び相談支援部会・子ども部会へ参加し、障害者相談支援事業について報告、協議をおこなった。

(2) 障害者移動支援事業（ホームヘルプ）の実施

屋外での移動が困難な障がい者に対して外出のための援助を行うことによって、地域における自立生活、社会参加を支援した。

・障害者移動支援利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計	
4月	6	0	0	0	6	
5月	4	0	0	0	4	
6月	7	0	0	0	7	
7月	6	0	0	0	6	
8月	6	0	0	0	6	
9月	6	1	0	0	7	
10月	7	0	0	0	7	
11月	6	0	1	0	7	
12月	5	0	0	0	5	
1月	5	0	0	0	5	
2月	5	0	1	0	6	
3月	4	0	0	0	4	
月平均	5.5	0.1	0.2	0	5.8	
派遣回数	394	1	2	0	397	
元年度	月平均	9.2	0	0.3	0	9.5
	回数	544	0	4	0	548

(3) 障害者(児)訪問入浴サービス事業の実施（受託：西条市）

重度身体障がい者で家庭での入浴が困難な方に対し、その福祉向上及び介護者の負担軽減を図るため、身体障害者(児)訪問入浴サービス事業を実施した。

・訪問入浴サービス利用者数

月	西条支所	東予支所	合 計
4月	2	0	2
5月	2	0	2
6月	1	0	1
7月	1	0	1
8月	1	0	1

9月	1	0	1	
10月	1	0	1	
11月	0	0	0	
12月	0	0	0	
1月	0	0	0	
2月	0	0	0	
3月	0	0	0	
月平均	0.8	0	0.8	
利用回数	66	0	66	
元 年 度	月平均	2	0.5	2.5
	回数	197	6	203

※従事介護員は介護保険事業と兼務

5. 在宅介護支援センターの充実強化

(1) 西条市在宅介護支援センター運営事業の実施（受託：西条市）

在宅の要援護高齢者及びその家族の福祉の向上を図ることを目的に、在宅介護に関する総合的な相談並びに介護等のニーズに応じた各種の保健・医療・福祉に関するサービスを提供する各関係機関との連絡調整等を行う「西条市在宅介護支援センター運営事業」を市から受託し、小松支所（地域型）に設置して実施した。また、各関係機関との連携、西条市地域包括支援センターとの連携強化に努めた。

- ① 総合相談業務の実施 105 件
- ② 実態把握の実施 643 件
- ③ 介護予防事業として「いきいき百歳体操教室」の実施
(開催回数 12 回、延参加人数 126 人)
- ④ 地域ケア会議の実施 2 回
- ⑤ 高齢者の居場所づくり（高齢者カフェ）の実施 20 回 156 人
- ⑥ 高齢者福祉サービス等の代行申請
- ⑦ 相談及び実態把握の記録及び台帳の整備
- ⑧ 在宅介護支援センター連絡会への参加 11 回

※ 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため 4 月～6 月の居場所づくり等に中止、変更あり。

(2) 家族介護教室開催事業の実施（受託：西条市）

高齢者を介護している家族が、介護方法、予防方法、介護者の健康づくりなどについての知識・技術を習得することで心身の負担軽減を図るとともに要援護高齢者の福祉向上を図ることを目的に家族介護教室事業を受託実施した。

令和 3 年 1 月 13 日 小松公民館 8 名

令和 3 年 1 月 21 日 小松公民館 10 名

(3) 西条市地域包括支援センターとの連携強化

西条市地域包括支援センターや各関係機関との連携強化に努めた。

IV その他

1. 社会福祉関係機関・団体との協力連携

連合自治会、民生児童委員協議会、老人クラブ連合会、障害者団体連合会、母子寡婦福祉連合会、その他関係機関・団体と積極的な連携を進め、福祉活動の推進を図った。

V 付属資料

1. 研修会、諸会議等への参加

7	月	13	日	第1回愛媛県障がい者自立支援協議会人材育成部会	愛媛県総合福祉会館
		16	日	西条市介護保険運営協議会及び第8期西条市介護保険事業計画策定委員会並びに西条市地域包括支援センター運営協議会	西条市役所本館
		17	日	認定調査員 現任研修	土居文化会館大ホール
		30	日	愛媛県居宅介護従業者養成研修(行動援護従業者養成研修過程)	今治地場産業センター
8	月	6	日	愛媛県居宅介護従業者養成研修(行動援護従業者養成研修過程)(~7日)	今治地場産業センター
		7	日	第1回市町社協事務局長会議	愛媛県総合社会福祉会館
		11	日	第2回愛媛県障がい者自立支援協議会人材育成部会	愛媛県身体障がい者福祉センター
		17	日	自立支援相談(シェルター利用に際しての面談への同席)	えひめくらしの相談支援センター
		18	日	生活支援コーディネーター養成講座	愛媛県医療技術大学
		26	日	「福祉学習実践ハンドブック」活用にかかる勉強会	松山市総合福祉センター
9	月	1	日	ケアプラン適性化研修(~11月)	西条市役所
		1	日	自立支援のためのAIケアプラン導入事業(~3月)	西条市役所
		8	日	愛媛県精神障がい者支援の障がい特性と支援技法を学ぶ研修	愛媛県身体障がい者福祉センター
		9	日	訪問介護サービス提供責任者研修(~10日)	愛媛県総合社会福祉会館
		10	日	愛媛県居宅介護従業者養成研修(行動援護従業者養成研修過程)	今治地場産業センター
		10	日	他の法人が運営する指定居宅介護支援事業者等との共同事例検討会	東予総合福祉センター
		17	日	西条市在宅緩和ケア推進事業 症例検討会	Web 受講
		21	日	介護支援専門員更新(専門)研修【研修過程Ⅱ】(~22日)	愛媛県総合社会福祉会館
		28	日	生活支援コーディネーター養成講座	愛媛県医療技術大学
10	月	2	日	介護支援専門員更新(専門)研修【研修過程Ⅱ】(~3日)	愛媛県総合福祉会館
		6	日	市町社協生活福祉資金担当者会議及び研修会	愛媛県総合福祉会館
		16	日	権利擁護推進のための担い手学習会	愛媛県総合福祉会館
		17	日	介護支援専門員更新(専門)研修【研修過程Ⅱ】(18, 24, 25日)	愛媛県総合福祉会館
		20	日	災害ボランティアセンター中核スタッフ養成研修	大洲市総合福祉センター
		22	日	西条市在宅緩和ケア推進事業 症例検討会	Web 受講
		30	日	愛媛県障がい者相談支援従事者(初任者)研修(~31日)	大洲市総合福祉センター
11	月	11	日	愛媛県強度行動障がい支援者養成研修(基礎研修)(~12日)	大洲市総合福祉センター
		14	日	主任介護支援専門員研修 集合研修1,2日目(~15日)	愛媛県総合社会福祉会館
		14	日	愛媛県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者更新研修(~15日)	ウエルピア伊予
		21	日	介護支援専門員更新研修【研修過程Ⅱ】1,2日目(~22日)	愛媛県総合社会福祉会館
		23	日	主任介護支援専門員研修 集合研修3日目	愛媛県総合社会福祉会館
		28	日	主任介護支援専門員研修 集合研修4,5日目(~29日)	愛媛県総合社会福祉会館

12	月	5	日	主任介護支援専門員研修 集合研修 6,7日目 (～6日)	愛媛県総合社会福祉会館
		9	日	愛媛県障がい者相談支援従事者(初任者)研修	大洲市総合福祉センター
		12	日	介護支援専門員更新研修【研修過程Ⅱ】3,4日目(～13日)	愛媛県総合社会福祉会館
		19	日	主任介護支援専門員研修 集合研修 8,9日目(～20日)	愛媛県総合社会福祉会館
		23	日	愛媛県障がい者相談支援従事者(初任者)研修(～24日)	大洲市総合福祉センター
		25	日	愛媛県強度行動障がい支援者養成研修(実践研修)(～26日)	大洲市総合福祉センター
1	月	21	日	西条市在宅緩和ケア推進事業 症例検討会	Web 受講
2	月	4	日	愛媛県障がい者虐待防止・権利擁護セミナー(1日目)	Web 受講
		18	日	西条市在宅緩和ケア推進事業 症例検討会	Web 受講
		19	日	災害ボランティアセンター中核スタッフ養成研修	愛媛県総合社会福祉会館
3	月	1	日	市町社協法人運営研修会	Web 研修
		2	日	第2回市町社協事務局長会議	愛媛県総合福祉会館
		23	日	「高齢者福祉施設救急手引き」作成に伴う説明会	西条市西消防署